



北から南から

趣味の会を立ち上げて、  
仲間を増やす

# 岩手県 雪石町老人クラブ連合会

● クラブ数 43クラブ ● 会員数 1,440名(男性664名、女性776名)

雪石町は秋田県境の麓にあります。当町のキヤツチフレーズは『山と牧場と出湯の町』といわれ、農業と観光を主産業とする町です。今から10年ほど前は人口が約20,000人近くおりましたが、年々減少し、平成27年2月末には17,527人となりました。約12・5%の人口減少であり、少子高齢化の流れは止まらず、高齢化率も31・5%という超高齢社会となっています。町当局もこの人口減少対策に苦慮しているところであります。

## 魅力ある活動として 三つの趣味の会

しかし一方で、雲石町老人クラブ連合会の

雪石町は秋田県境の麓にあります。当町のキヤツチフレーズは『山と牧場と出湯の町』といわれ、農業と観光を主産業とする町です。今から10年ほど前は人口が約20,000人近くおりましたが、年々減少し、平成27年2月末には17,527人となりました。約12・5%の人口減少であり、少子高齢化の流れは止まらず、高齢化率も31・5%という超高齢社会となっています。町当局もこの人口減少対策に苦慮しているところであります。

会員の動向は、平成20年度47クラブ・会員1,740名であったのが、23年度44クラブ・1,537名、26年度43クラブ・1,440名と、6年間で会員が300人減少しております。平均1年間に50人ずつ減っていることになります。老人クラブの会員を増やそうとする時に、老人が増加しているにも関わらず、老人クラブ会員が減少しているという事実は深刻な課題であります。



書道教室

趣味の会の立ち上げは、簡単にできるものではありませんでした。その場の人たちの雰囲気、環境によって、何ができるのか決まってくるように思われます。また、ただ口先だけで話していくだけではダメです。こちらが骨身惜しまず積極的に働き出して、誠実に対応すること、心の通う友人をつくるということが大事だと痛感しました。

これから先、今実施している『趣味の会』をもつと増やしたいと思っています。そのためには趣味の内容に関心の高いリーダーを見つけなければなりません。その他にも様々な課

趣味の会をさらに広げたい

それでも、麻雀の道具や会場、経費などの様々な問題があり、話がうまく進みませんでした。ここに大変な苦労がありました。結果として、「麻雀の会」の会則を作り、12名に老人クラブに加入してもらいました。しかし、さらに人数を増やすためには麻雀の道具や会

介します。

まず手がかりを得ようと思い、町内の小さな雀好きな集団に声をかけようとしました。仲間の家や公民館で楽しんでいたグループです。しかし面識のない人たちに対し、話のしようがありませんでした。幸いこの集団を

知っていた、理解の深い友人の元町会議員の方を通して、話をしてもらいました。



洋蘭栽培教室

(会長 佐々木正志)